

日本史B 休校中の課題2

- * 空欄部分や下線部に適切な語句を「解答用紙」に埋めること
- * 埋められていない箇所がある場合未提出扱いとする
- * 前回の課題は学校再開後にテスト形式で内容を問う予定なので、決して廃棄しないこと
- * 提出は「解答用紙」のみ

日本史の振り返り—地球誕生から古代まで—

○歴史のキホン



・西暦とは、キリスト教においてイエス＝キリストが生まれたとされる年を西暦一年として年を数える方法のこと！
キリストが生まれる前を〔1 〕(BC)、生まれてからを紀元後(AD)として数える

・世紀とは、西暦において〔2 〕を一単位で区切ったもの！
1～100年を「1世紀」、101年～200年を「2世紀」と数える

【クイズで感覚をつかもう！】

- ①西暦501年＝_____世紀
- ②西暦1192年＝_____世紀
- ③西暦1800年＝_____世紀
- ④西暦2020年＝_____世紀

・歴史を社会のしくみごとに分けると、原始⇒古代⇒〔3 〕⇒近世⇒〔4 〕⇒現代と区別される

☆日本史における時代区分

原始	旧石器時代	約200万年前～約1万年前
	縄文時代	約1万6000年前～紀元前10世紀くらい
古代	弥生時代	紀元前10世紀～紀元後3世紀くらい
	古墳時代	紀元後3世紀～6世紀終わり
	飛鳥時代	紀元後6世紀～710年
	奈良時代	710年～794年
	平安時代	794年～12世紀終わり
中世	鎌倉時代	12世紀終わり～1333年
	室町時代	14世紀途中～16世紀途中
近世	安土桃山時代	16世紀途中～17世紀始め
	江戸時代	1603年～19世紀終わり
近代	明治時代	1868年10月23日～1912年7月30日
	大正時代	1912年7月30日～1926年12月25日
	昭和時代	1926年12月25日～1989年1月7日
現代	平成時代	1989年1月8日～2019年4月30日
	令和時代	2019年5月1日～現在

※何で始まりや終わりの年が決まっていない時代が多いの？

⇒「いつから」「いつまで」が研究者によって様々だから

○人類の誕生

- ・今から700万年くらい前に人類が誕生！
猿人⇒〔5 〕⇒旧人⇒新人⇒現代人 と進化
※最も古い人類である猿人の化石はアフリカでのみ発見されている
→人類はまずアフリカで誕生した？



- ・日本列島で発見された化石はいずれも新人
- ・昔は日本も大陸と繋がっていた！
→氷河時代が終わり、氷が解けて海面上昇 ⇒日本列島が成立
*オオツノジカやナウマンゾウを追って移動したのが日本人の先祖



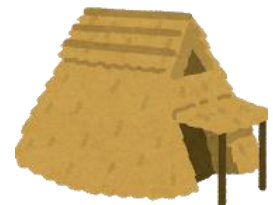
○旧石器時代

- ・この頃、人類は石を打ち割って作る〔6 〕石器を使い生活
*基本的に狩りや採集(木の実など)で生活
- ・簡単なテントや洞窟に住む(移動式)
- ・群馬県の〔7 〕遺跡でこの時代の石器が発見されている



○縄文時代

- ・人々が縄で模様をつけた〔8 〕を製作、使用
⇒縄文文化の成立(=縄文時代の始まり)
*〔 8 〕の特徴：厚手、黒褐色、低温で焼き上げ
- ・釣りや漁が始まる…釣り針や舟が発見
*大島や八丈島にも縄文時代の遺跡が存在！
- ・いろいろな方法で食料が取れるようになったので、定住が進む
*住居として〔9 〕を建設
- ・食べ物のごみや壊れた石器、土器の破片などを〔10 〕
に捨てていた
*アメリカの動物学者モースが発見した〔11 〕が有名



○弥生時代



- ・紀元前4世紀ごろ、大陸から〔12 鉄器 〕が伝わる
→食料を「取る」から「育てる」に
- ・土器が進化…使い道ごとに形を変える〔13 埴輪 〕を使用
* 〔 13 〕の特徴：薄手、赤褐色、高温で焼き上げ
- ・金属器も伝わる
→武具、祭器などに使用
- ・余った食料をめぐり、人間同士の争いが起きる
→集落の周りを掘りめぐらしたり、柵を立てる〔14 環濠集落 〕集落が各地に誕生
- ・食料をめぐって貧富の差が生まれ、上下の身分差ができる
→いくつかの集落が統合し〔15 国 〕と呼ばれる政治的まとまりが誕生
* 〔 15 〕の中には中国に使者を送るところも
↓
大きな争いの末、諸国が〔16 大和 〕を中心とする30国ほどの連合を結成
* 女王に〔 16 〕の〔17 天照大神 〕を立てる



○古墳時代

- ・この時代、各地に大規模なお墓である〔18 前方後円墳 〕がつくられる
→その巨大さから、有力者の墓と思われる
↓
奈良盆地のある大和地方に最大級の〔 18 〕が集中
→この地域を中心とする政治連合〔19 大和政権 〕政権が誕生
* 〔 19 〕政権の王を〔20 天智天皇 〕と呼ぶ
- ・中国が北の異民族に侵攻され、周辺国への影響力が減衰
→朝鮮半島が分裂！
（北部：高句麗…最も広い地域を占領した強国
東部：新羅…日本とたびたび戦争
西部：百済…日本と親交
南部：伽耶(任那)…日本と交流盛んな小国の集まり
・朝鮮や中国との交流の活発化
→より進んだ技術や文化が来日した〔21 仏教 〕により伝わる
（例）はた織り、土木、金属工芸、漢字、儒教、仏教など



○飛鳥時代

★聖徳太子の仏教政治

- ・有力豪族の蘇我氏が勢力のばす
 - * 渡来人と協力…仏教の浸透を積極的に進める
 - * 朝廷の財政権を握る
 - * 天皇(大王)家と結びつき…娘を天皇や皇子に嫁がせる



↓

587年 [22] が物部守屋を滅ぼし、政治権力を掌握

- ・593年 初の女性天皇 [23] が即位
→摂政として甥の [24] (聖徳太子)が就任、[22] と協力して政治を進める



- (例) ①603年 _____ を制定…個人の能力に応じて官職を与える
- ②604年 _____ を制定…豪族に官僚としての自覚求める

- ・中国との外交を再開…小野妹子を立てて最初の [25]] を派遣



- ・この頃、都が飛鳥地方(奈良県)に集中

★律令国家の成立

- ・[24] の死後、蘇我氏が勢力拡大…有力皇子を謀殺、都合のいい天皇を立てる
→中大兄皇子により蘇我氏滅亡…積極的な政治改革を実行 (= [26]])

↓

646年 「改新の詔」を发表…新たな政治方針をしめす
豪族の私有地・私有民を否定し、全国の土地と人民を天皇のものとする公地公民制をめぐす

- ・朝鮮半島の百済、高句麗が中国と新羅に滅ぼされる
→百済と仲のいい倭国(日本)が大軍を派遣し中国・新羅軍と衝突(壬申の乱)
も敗北、新羅が朝鮮半島を統一

- ・668年 中大兄皇子が即位し [27]] に
 - * 都を大津(滋賀県)に移す
 - * 最初の戸籍を作成

- ・672年 [27] の死後にその息子と弟が対立し争う = [28]]

↓

弟の大海人皇子が勝利し、即位して [29]] に
→天皇中心の国づくりが進められる
※このころ、「天皇」の称号が使われ始める!

- ・戸籍に基づいて土地を与え、税金を取る〔30 〕の制度が成立
→与えられた土地にかかる〔31 〕などの税金が民衆に課せられる

- ・701年〔32 〕が制定…日本初の本格的な律令
※律=刑法、令=その他の法(民法、行政法など)



律令に従って政治を行う国家=律令国家の成立

国が定めたルールに従って
政治を行おう!

○奈良時代

- ・710年 都を奈良の〔33 〕に移す →奈良時代のはじまり

- ・中国にならって和同開珎という銭を発行、流通させる

- ・重い税に負担感じた農民が土地を捨てて脱走

→743年〔34 〕を制定…新しく拓いた土地は私有地に!
⇒公地公民制の崩壊

全国の土地は天皇のものだった
のに、新しい土地は個人のもの
になっちゃう...

- ・聖武天皇の時、仏教を持って国を護ろうとする「鎮護国家」の思想が確立
→奈良・東大寺に大仏造立、全国に国分寺・国分尼寺建立を命令



- ・貴族藤原氏の台頭…中臣鎌足の子の藤原不比等から

- * 天皇家に娘を嫁として出す→間に生まれた子を次期天皇に→天皇の祖父として実権握る
- * ライバル貴族を罠にはめて蹴落とす



奈良時代の朝廷は「藤原氏 vs その他の貴族・皇族」の政治戦争

藤原不比等⇒長屋王⇒藤原四兄弟⇒橘諸兄⇒藤原仲麻呂⇒道鏡⇒藤原百川...

※道鏡は女性天皇に気に入られたお坊さんで、貴族のNo.1になった挙句

一般人から天皇になろうとしたヤバイ人



- ・中国では隋の代わりに唐がおこる

→日本、630年から〔35 〕を派遣して唐の優れた
文化、制度を学ぶ



〈有名な関係者〉

☆阿倍仲麻呂…唐で偉い役人に出世 百人一首でも有名 「天の原...」

☆鑑真…唐の偉い僧 何度も遭難し失明しながらも来日して、日本仏教の発展につとめた

- ・この頃、日本最古の歴史書である〔36 古事記 〕がまとめられる
* 神話～推古天皇の時代まで
- ・日本最古の国家による歴史書〔37 万葉集 〕もこのころ成立
* 神話～持統天皇の時代まで
- ・日本各地の土地の歴史や特産などをまとめた『風土記』もまとめられる
- ・日本最古の和歌集である〔38 万葉集 〕も誕生
* 日本語を表現するために漢字を用いる「万葉がな」が使われる
* 現在の年号「令和」の由来もここから 「時に、初春の令月にして、気淑く風和ぎ…」



○平安時代

- ・奈良時代、聖徳天皇の仏教政策や道鏡の台頭で僧侶が政治に口出し
→政治の場から仏教勢力を排除する必要性
↓
794年 桓武天皇により都を〔39 平城京 〕に遷都…平安時代の始まり
- ・東北地方…〔40 蝦夷地 〕と呼ばれる人々が生活
→朝廷から「異民族」扱い、時に朝廷と協力したり、支配に抵抗したり
↓
桓武天皇による東北支配政策…797年 坂上田村麻呂を〔41 大隅守 〕に任命
→東北上部まで進出も、民衆の負担大のため中止に
- ・遣唐使から帰ってきた僧により「密教」が流行…厳しい修行、神秘性が注目集める
(例)〔42 空海 〕(弘法大師)の「真言宗」、最澄の「天台宗」
- ・中国の唐が力を落とす…国内に紛争の動き
→日本、〔43 藤原氏 〕の提案で遣唐使の派遣を打ち切りに
↓ ※〔43 菅原道真 〕は「学問の神様」として有名
日本独自の文化が発展！
* 「かな文字」の発達…ひらがな、カタカナ
* 文学の発展…「かな物語」や日記文学、女流文学の盛り上がり
(例)
 - ・清少納言の〔44 枕草子 〕 「春はあけぼの～」
 - ・〔45 源氏物語 〕の『源氏物語』
 - ・作者不詳〔46 源氏物語 〕 「今は昔、竹取の翁といふものありけり～」
 - ・紀貫之の『土佐日記』 「男もすなる日記といふものを～」



- ・藤原氏の発展…「天皇家の親戚」として権力をほしいままに&大量の私有地を確保
→特に〔47 〕、〔48 〕父子の時全盛期を迎える
「この世をば わが世とぞ思ふ 望月の…」

- ・私有地が増える全国の土地…土地の権利を守る&勢力拡大のため、武装する人々
→地方で土地をめぐる紛争がさかんに起きる

↓

中央から派遣された役人により武力鎮圧
→役人はそのまま土地に定着し、やがて「武士」に



- ・武士の反乱…土地に住み着いた武士と朝廷の役人の対立
(例)

- ・〔49 〕の乱(939)…関東で勢力を伸ばした〔 49 〕が大暴れ
→地方武士の藤原秀郷(俵藤太)がこれを鎮圧
- ・〔50 〕の乱(939~941)…伊予国司〔 50 〕が海賊をひきいて反乱
→朝廷の軍事貴族により鎮圧



- ・武士から〔51 〕と呼ばれる一族が台頭…清和天皇の血を引く名家
→東北での武士同士の紛争(前九年・後三年合戦)を解決し、東国武士のNo. 1に

↓

↓

↓

「天皇・貴族の時代」から「武士の時代」へ…

《解答用紙》

☆空欄補充

[1] _____ [2] _____

[3] _____ [4] _____

[5] _____ [6] _____

[7] _____ [8] _____

[9] _____ [10] _____

[11] _____ [12] _____

[13] _____ [14] _____

[15] _____ [16] _____

[17] _____ [18] _____

[19] _____ [20] _____

[21] _____ [22] _____

[23] _____ [24] _____

[25] _____ [26] _____

[27] _____ [28] _____

[29] _____ [30] _____

[31] _____ [32] _____

[33] _____ [34] _____

[35] _____ [36] _____

[37] _____ [38] _____

- [39] _____ [40] _____
- [41] _____ [42] _____
- [43] _____ [44] _____
- [45] _____ [46] _____
- [47] _____ [48] _____
- [49] _____ [50] _____
- [51] _____

☆下線部解答

○歴史のキホン より

【クイズで感覚をつかもう!】 p.1

- ① _____ 世紀 ② _____ 世紀
- ③ _____ 世紀 ④ _____ 世紀

○飛鳥時代 より

「★聖徳太子の仏教政治」の中の(例) p.4

- ① _____ ② _____

※この「解答用紙」(2枚)のみを提出